



大学生向け消防団体験会を開催 次世代の担い手を確保のため 初の試み

市消防団は 1 月 18 日に枚方消防署で、関西外国語大学の学生を対象に消防団活動体験会を開催する。全国的に消防団員数の減少や平均年齢の上昇が課題となる中、将来の担い手として期待される世代に、体験を通して地域防災の中核を担う消防団員の活動へ理解を深めてもらうことが狙い。大学生向けの体験会の開催は市消防団としても初の試みとなる。本市団員の家族が同大学のボランティアサークルに在籍していたことがきっかけで、今回の消防団活動体験会が実現した。

★ 市消防団では、平成 30 年に 464 人だった団員数は令和 6 年 12 月現在では 431 人に減少。また、平均年齢は 49.7 歳となっており団員の高齢化が進んでいる。今回の体験会では放水体験や応急講習などを実施し、将来の担い手として期待される世代に消防団活動への理解を深めてもらうことで、これらの課題解決を図る。

★ 日 時 令和 7 年 1 月 18 日（土）
【午前の部】午前 10 時～正午
・放水体験 担当分団 山田分団・殿一分団
【午後の部】午後 1 時～4 時
・応急講習 担当分団 女性分団

★ 場 所 枚方消防署
（大阪府枚方市大垣内町 2-10-22）

★ 参加者 関西外国語大学（ボランティアサークル Wiz HABITAT）
学生 20 名

<お問い合わせ>

危機管理部 危機管理対策推進課 ☎072-841-1270、FAX072-841-3092